

ATOMI FUTURE CREATION

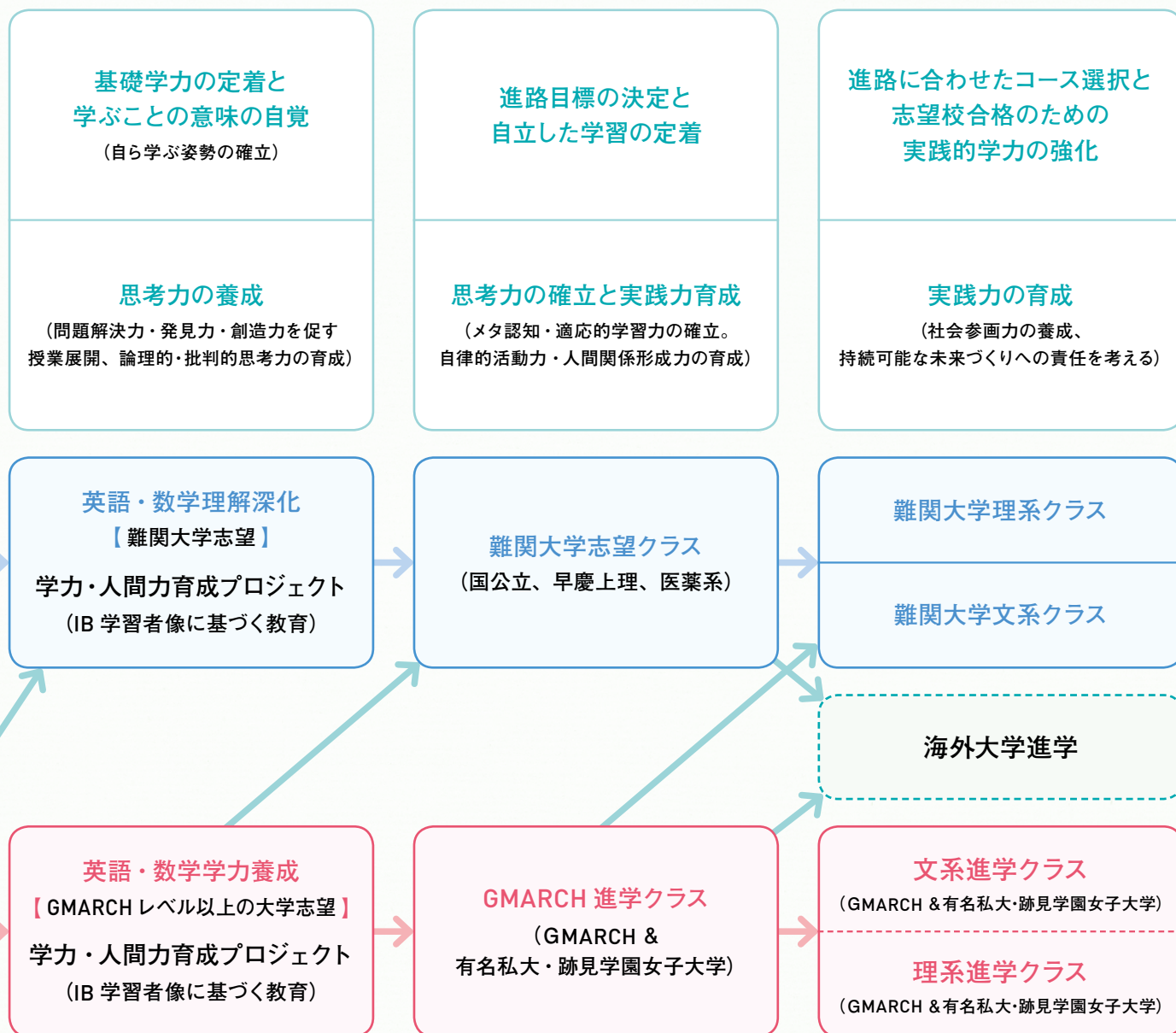
中高6年間のクラス編成予定図

中高では、新しい教育プロジェクトとして2クラスに分けて6年間を過ごす計画を立てています。それらは、各学年ごとに設定された学習の目標や能力の育成をベースとして組み立てられています。6年間で確実に、かつ着実に学力を積み上げられる編成です。

中学2年、3年

高校1年

高校2年、3年



2019年度
高等学校基礎学力テスト(仮称) 導入
※高1も検討

2020年度
大学入学希望者学力評価テスト(仮称) 導入
※高2高3年複数回検討

※ 図内の矢印は、進路変更や学力に合わせてクラス変更ができることを意味します。
生徒の希望に合わせて、柔軟に対応できるようにクラス編成が行われる予定です。

中学1年

学習の目標	学習に向かう基本姿勢を養う (予習・復習、授業への積極的参加)
21世紀型能力の育成	徹底した「基礎力」の養成 (言語スキル・数量スキル・情報スキル)

KAKEI INDEPENDENT CLASS	英語・数学理解深化 70 名 【難関大学志望】 学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育)
-------------------------	--

ATOMI PRINCIPLED CLASS	英語・数学学力養成 200 名 【GMARCHレベル以上の大学志望】 学力・人間力育成プロジェクト (IB 学習者像に基づく教育)
------------------------	---

2016年度
学習指導要領改定
(指導方法 AL も明示)

真の学力を育成する「学力・人間力育成プロジェクト」

基礎学力定着と 実践的学力向上を図る 「学力プロジェクト」

本校のめざす教育目標を達成するには、中学校において基礎学力を徹底して定着させること、高校では大学受験に向けた実践的な学力を確実に向上させることが必須です。

既に、2019年度から「高等学校基礎学力テスト(仮称)」

が、2020年度からは現在のセンター試験に代わる「大学入学希望者学力評価テスト(仮称)」の導入が計画されています。また、大学の個別試験はこれまでのペーパーテストから、面接や小論文、ディベートといった形態に大きく変わることが考えられます。

そして、これらの新しい大学入試に対応できる真の学力を6年間で身につけるための戦略が、

「学力・人間力育成プロジェクト」なのです。このうち「学力プロジェクト」では、中学校3年間を通して「学習法指導」「授業改善」「学習相談」の3つの仕組みによって徹底した「基礎力」の定着を図ります。

新しい大学入試を 勝ち抜くための力を養う 「人間力プロジェクト」

「人間力プロジェクト」は、

新しい大学入試の形態を勝ち抜くための仕掛けです。そのひとつが「フューチャーセンター」*で、アイデアを「見える化」することで、により、情報や考えを共有&蓄積し、「対話や未来志向の方法」を構築させる施設です。

生徒が自由に参加し、意見を交換することで「人間関係形成力」「社会参画力」「持続可能な未来づくりへの責任」などの力を向上させることをめざします。

※生徒の誰もが通るスペースにホワイトボードを設置。
テーマを設け、生徒にそのテーマについて自由に書き込んでもらう。